



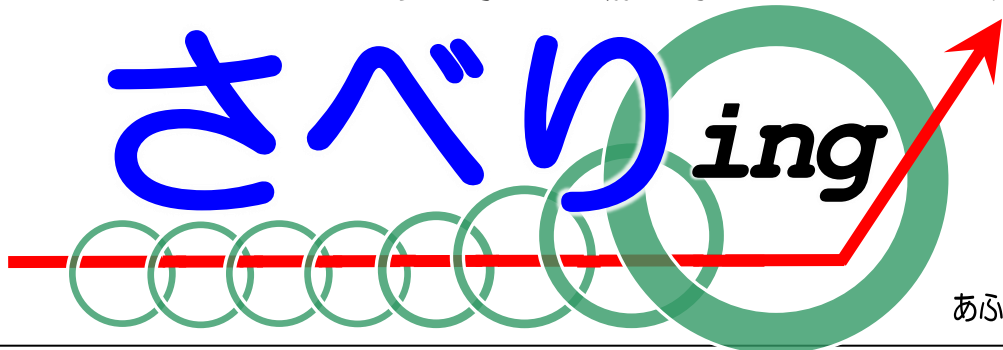
▼山辺里小学校を会場に 地区文化祭を開催▼

御礼

▼10月23日(日)、山辺里小学校を会場に山辺里地区文化祭が開催されました。

開催にあたり、地域の皆様から「農産物の提供」「作品の出展」など、ご協力いただき深く感謝申し上げます。▼本年も山辺里小学校の全面的なご協力のもと合同で文化祭を行う事ができました。また、村上東中学校からは光地祭での巨大絵をお借りし展示することで、大変な賑わいを見せることができました。▼準備から当日の運営そして後片付けに携わっていただいた小・中学校の先生方や防災士会、生活改善推進委員、交通安全協会や保健師さん、小学校PTAの方々、まち協委員を始め沢山の方の支えにより、無事素晴らしい文化祭を開催することができましたこと心より感謝申し上げます。

山辺里地区文化祭
実行委員長 大滝和良



あふれる緑 つながる和 生き生きさべり

山辺里地区の魅力を再発見！ さべりフォトコンテスト受賞作品

発掘・発信部会では、「第11回フォトコンテスト」を実施しました。今年も山辺里地区の魅力を収めた、昨年を上回る69作品の応募があり、審査の結果、受賞作品が決まりました。出展いただいた作品は山辺里地区文化祭で展示したほか、入賞作品は村上農村環境改善センター玄関ロビーで展示しています。



準グランプリ
「とんぼ！このゆびとーまれ！！」
渡辺 さゆりさん(天神岡)



準グランプリ
「どこまで行くの」
柳川 茜さん(山辺里)



グランプリ
「青空つかめ」
鈴木 寿宏さん(羽黒口)

【生き活き部門】



「これがサツマイモかぁ」
中村 昌子さん(山辺里)



「先輩の後に続け」
大滝 和哉さん(下相川)

【つながる和部門】

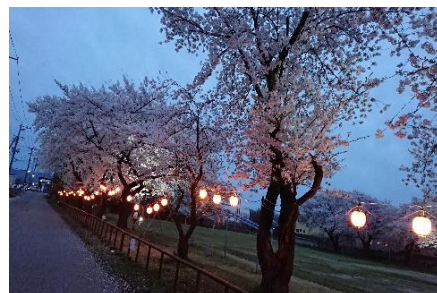


「稲刈り応援隊」
板垣 剛さん(山辺里)



「わ〜い！じいと一緒♡」
細野 加奈恵さん(四日市)

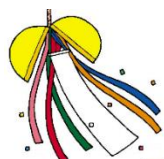
【あふれる緑部門】



「今年も咲いたよ!!」
小田 ゆりさん(山辺里)



「初夏の風は流れて」
伊與部 順一さん(肴町)



**受賞された皆さん
おめでとう
ございました !!**



グランプリ受賞の鈴木寿宏さん



トッシーのココ見て！山辺里 ⑤



「成功の反対は、失敗じゃなくてやらないことだ！」…

今月も村上東中学校の森心温さんとの対談をお届けします！

トッシー「何事も挑戦を続ける心温さん、上記の言葉を大切にしているようですね？」

心温「はい！テニス部の先輩の言葉です。辛い時や苦しい時に、この言葉が私の背中を押してくれます。私にとって中学校生活の一番の思い出は、部活動ですね！！」

トッシー「心温さん、テニス部では大活躍が続いていますが、一番うれしかった結果は？」

心温「中学2年の時の県大会1位です！あの時の喜びは、忘れられません！」

トッシー「私も、心温さんが頂点に立ったとのニュースを聞いたときは、職員室で飛び上がりましたから（笑）。きっと喜びだけでなく、いろいろな思いがあったのでは？」

心温「そうですね。まずは親に感謝の気持ちです。感染症が広がり、なかなか練習ができない中、必死で練習できるコートを探してくれました。あの練習がなかったら、一位にはなれませんでした。また、初めて信じあえたペアにも感謝しています！一人では絶対に勝ち取ることはできない、みんなでつかんだ勝利でした！！」

トッシー「かっこいい！最後に、今後の夢とこれから中学校へ入学する後輩へひと言！」

心温「自分のプレーをしっかりと、インターハイに出場したいです！中学校では、苦手を認めることが大切です。勉強も、運動も、わからなかったら得意な子に聞けばいい。とりあえずは挑戦する！大変だったら助けてもらう！それで何とかあります！！」

トッシー「すてきなメッセージ、ありがとうございました。今後のご活躍をお祈りしています！」



トッシー：山辺里小学校5年生担任 村上市に移住して7年目 「よそ者視点」から山辺里の魅力を発信中！



～さべりのけしき・ひと・できごと～



発掘・発信部会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます

～「あふれる緑」の最終章・色鮮やか錦秋～

晩秋の紅葉・黄葉のさべり

さべりの10月半ばから11月上旬ころは、時雨模様の日も多くなりますが、冬を前にして他の地域にも優る色とりどりの錦秋となります。木々は、赤や黄色に色づき、人々の目を楽しませてくれています。

ほとんどの各集落には、必ずと言っていいほどイチョウの木がどこかにあり、短期間ですが、鮮やかな黄色に彩られます。また、モミジをはじめ赤に色づいた木々が家庭の庭先や山々に見られます。さべりの住民にすれば、ごく当たり前の見慣れた晩秋の景色ですが、都会の人にはまぶしく映る秋です。

また、今では、あまり食べることが少なくなった柿も色づきます。柿の木は、どこの家でも庭先や畑の一角に甘柿や渋柿を1、2本植えておき、秋の貴重な甘味として、とりわけおなかを空かした子供たちには、たまらない食べ物で、大切に賞味していました。なお、渋柿の「平核無」（ひらたねなし）は、山辺里地区をはじめ県北では、ほとんどが庄内地方から苗木が移入され「庄内柿」と呼ばれています。その原木は「八珍柿」と呼ばれ、旧新津市に現存しています。その苗木が旧新津市から庄内地方に行き、逆移入されたものです。佐渡の「おけさ柿」も庄内地方からの移入されたものです。

イチョウにしろモミジにしろ柿の木にしろ、落ち葉や熟した果実で汚れる理由で伐採されることが、応々にしてありますが、適正に管理し、貴重な「生きた文化財」として管理、保存していくことが必要ではないでしょうか。



耕雲寺の紅葉樹



黄葉したイチョウ



色づいた庄内柿

菅原保健師の **+**保健師通信 **+**



山辺里地区のみなさまこんにちは。先日の山辺里地区文化祭で健康相談ブースに立ち寄ってくださったみなさま、ありがとうございました！会場で実施した「体成分分析」では、身体への筋肉や脂肪のつき方のバランスを見たり、タンパク質(筋肉を作る)・ミネラル(骨を丈夫にする)・体脂肪(余ったエネルギーを貯蔵する)の量から栄養状態が見えたりと、盛りだくさんでしたね！測定結果と合わせて普段の食事や運動を振り返っていた方が多く、生活習慣を見直す良い機会にさせていただいたようです(*^-^*) ウェルネスむらかみさんでも毎月末「測定会」を実施しているので、気になる方は問い合わせしてみてください！

ウェルネスむらかみ(村上体育館) TEL: **0254-52-6311**

(ウェルネス通信にも測定会日程が掲載されています♪ HP をチェック！)



櫻田柚葉(ゆずは)ちゃん
=天神岡=



島田嬉歩(きは)ちゃん
=四日市=



渋谷祈絃(いと)ちゃん
=上相川=



斎藤大雅(たいが)くん
=仲間町=



新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。

村上市保健医療課 健康支援室 山辺里地区担当保健師 菅原小熙(すがはらさき) TEL:53-2111【内線 2441】

健民少年団山辺里地区隊 小田隊長の活動報告

新潟タウン研修

▼10月29日(土)に山辺里地区隊活動「新潟タウン研修」を行いました。例年は1泊2日の宿泊活動ですが、今年はバスではなく電車を利用した夜までの1日活動で実施しました。当初は雨予報でしたが、団員の日頃の行いのおかげか活動中は雨に打たれることもなく、予定どおり実施することができました。▼電車で新潟駅到着後、駅構内で新潟商工会議所が実施しているイベント「にいがた謎解きトレジャーハント」を行いました。簡単に解けた団員、難しいと言う団員と様々でしたが、楽しく頭を使った活動ができました。



▼その後は待ちに待った班別自由行動です。集合場所となる萬代橋で諸注意を説明した後、団員たちは元気に万代地区へ繰り出していきました。お目当てのお店へ一目散に行く班、まずは腹ごしらえをする班があるなど、班の色が出ていました。約3時間の自由行動が終わり集合した際には、買ったものを見せ合う、行き先を話し合うなど楽しそうな団員たちの顔が印象的でした。▼夕方は信濃川水上バスでサンセットクルーズを行いました。昨年度は日中に乗船しましたが、夕暮れ時の水上バスは格別で、イルミネーションに彩られた朱鷺メッセ周辺やライトアップした萬代橋を船上から眺め、団員も指導者も大興奮&大満足でした。▼夕食は万代シティで一人千円の予算で自由食としましたが、お昼やおやつを食べ過ぎて数百円分しか食べない団員、予算いっぱい購入する団員と、こちらも団員の個性を伺うことができました。

その後は電車に乗り村上駅へ無事到着し、午後9時過ぎに解散となりました。▼今年度も半分が経過し、団員たちも健少精神が少しずつ身についており、前回活動に比べ指導者から注意を受けることが少なくなった印象です。次回の活動も、団体行動&健少精神を忘れずに取り組んでほしいです。

▽今後の予定▽

11月17日(木) 山辺里地区まちづくり協議会 部会長会議